

## 使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 電波の弱い場所（山間部、鉄筋建物内など）では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに影響することがあります。
- 照明器具のきわめて近くでは、他の機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。
- 冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 非常に短い停電が起こると点灯状態が意図せず切り替わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFにしてください。
- 天井、壁、床の色や材質により、リモコンの操作距離が短くなる場合があります。
- 周囲温度が低いと、点灯直後リモコンで切り替わりにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから操作してください。

## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃、点検してください。
- ・汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・カバーは石けん水にひたしたやわらかい布で汚れをふきとり、水で洗った後かたく絞ったやわらかい布で水分をふきとってください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## 故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	左記の処理を行っても現象が続く場合
点灯しない	ランプがソケットから外れている	ランプをソケットにはめる	
	ランプが切れている	ランプを交換する	
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする	
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを照明器具と合わせて操作する	

- 上記の点検でお異常のある場合には、ただちに電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

## 仕様

（ペンダント用電源：容量300Wまで）

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	64W（リモコンOFF時、1.5W以下）	70形ツインバルック蛍光灯

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

### 保証書について

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読み後、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年間です。但し安定器については3年間です。（ランプ等の消耗品は除きます。）

### 補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

### 修理を依頼される時

- 保証期間中は  
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点は  
修理に対するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工修理ご相談窓口（別紙一覧表参照）にお問い合わせください。

National  
松下電工

ナショナル照明器具  
取扱・施工説明書

取説No.HFA6000Z-T3A1

保管用

保証書別添

高調波ガイドライン  
適合品

品番 HFA6000Z

お客様へ

お買いあげありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

<p>■ 次のような場所には取り付けない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面部が直径780mm未満の場所（例：下図） 直径780mm未満</li> <li>・凹凸のある場所（例：下図） 船底天井 格子天井 竿縁天井</li> <li>・補強のない薄い場所（ベニヤ板、石こうボードなど）</li> <li>・55度を超える傾斜した場所</li> </ul> <p>●この器具は天井面取り付け専用です。</p>	<p>■ 次のような配線器具には取り付けない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出しの少ないもの 7mm未満 18mm未満</li> <li>フル引掛ローゼット WG6005 丸型フル引掛シーリング WG5015</li> <li>・シーリングハンガーが取り付けられたもの がたつき 破損</li> <li>・斜めに取り付けられたもの</li> <li>・ケースウェイに取り付けられたもの</li> </ul> <p>●工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。（交換には資格が必要です）</p>
<p>■ 交流100ボルトで使用する過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。</p> <p>■ 異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。</p>	<p>■ 器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p>

### 注意

<p>■ 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない やけどの原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。</li> </ul>	<p>■ 温度の高くなるものを器具の真下に置かない 火災の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●器具の真下にストーブなどを置かないでください。</li> </ul>
<p>■ 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●この器具は防湿、防雨型ではありません。</li> </ul>	<p>■ 他の調光器と組み合わせて使用しない 調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●工事店、電器店に調光器の取り外しを依頼してください。（取り外しには資格が必要です）</li> </ul>

# 取り付けの前に

**警告** 器具の取り付けは説明書に従い、確実に行う  
守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります

## 1 付属部品を確認する

●使用しない付属部品は大切に保管してください。  
引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

丸型フル引掛シーリング(1個)

**警告**

目透かし天井へ取り付けの場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付けてください。守らないと、落下によるけがのおそれがあります。

専用アダプタ (1個)

引掛シーリング用木ネジ(2本)

目印

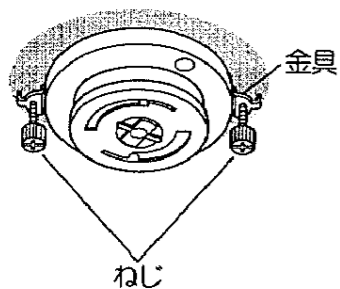
パッキン (3個)

## 2 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

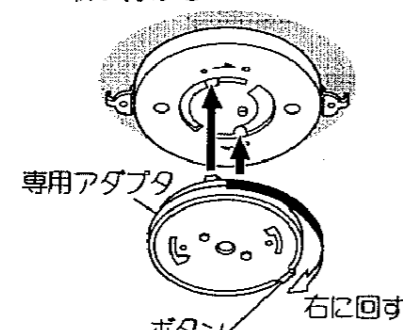
●安全のため、電源を切ってから行ってください。

取り付けできる配線器具	下記以外の場合は、配線器具の交換が必要です	下記以外の場合は、配線器具の交換が必要です
<p>丸型フル引掛シーリング 品番: WG5015</p>	<p>フル引掛ローゼット 品番: WG6005</p>	<p>丸型フル引掛シーリング 品番: WG5015</p>
<p>付属部品を使わずにそのまま取り付けできます 傾斜天井(55度以下)にも取り付けできます</p>	<p>付属の専用アダプタを使って取り付けできます 傾斜天井には取り付けできません</p>	<p>付属の専用アダプタとパッキンを使って取り付けできます(注) 傾斜天井には取り付けできません</p>

●ローゼットの金具に、ねじが付いている場合は外してください。



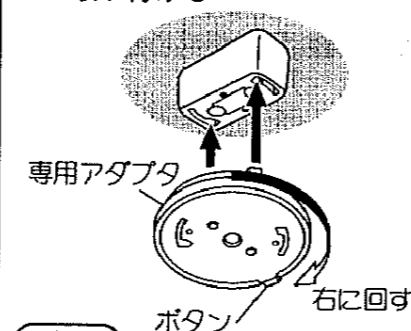
### 1 配線器具に専用アダプタを取り付ける



**確認**  
●ボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認する。

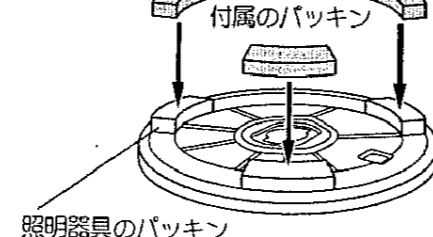
(注) 取り付け後、天井と照明器具本体のすき間が大きくなりますので、付属の丸型フル引掛シーリングに交換することをおすすめします。

### 1 配線器具に専用アダプタを取り付ける



**確認**  
●ボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認する。

### 2 照明器具のパッキンの上に付属のパッキンを重ねてはる(3カ所)



## 警告

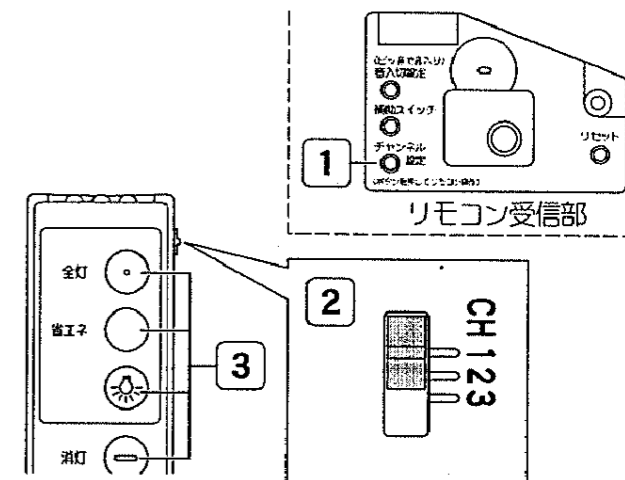
- 配線器具が十分な強度で取り付けられていることを確認する  
落下によるけがのおそれがあります。  
●配線器具ががたつく場合は、配線器具を交換してください。
- 専用アダプタを使用して、傾斜天井に取り付けない  
落下によるけがのおそれがあります。  
●傾斜天井に取り付ける場合は、丸型フル引掛シーリング(品番: WG5015)またはフル引掛ローゼット(品番: WG6005)へ交換してください。
- 配線器具の交換は工事店、電器店に依頼する  
感電、落下によるけがのおそれがあります。  
●交換には資格が必要です。

## 器具のチャンネルを設定する

- 1 リモコン受信部のチャンネル設定スイッチを押す
- 2 リモコンのチャンネルスイッチを希望のチャンネルに合わせる(例: CH1)
- 3 リモコンのいずれかのボタンを押す  
→「ピーピー」と音がして変更完了

### メモ

●2台以上の器具をご使用の場合、各器具に違うチャンネルを設定しておけば、リモコンのチャンネルスイッチを切り替えて、1台のリモコンでそれぞれの器具を操作できます。  
(操作できる台数はリモコンにより異なります)



## リモコン受信部のはたらき

### 音入切設定スイッチ

押すごとにリモコン操作時の音を入/切します。  
「ピッ」と音がして「入」、無音で「切」

### 補助スイッチ

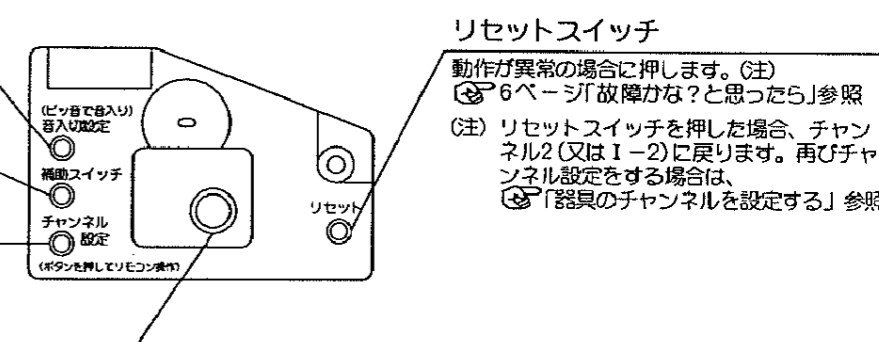
押すごとに全灯/消灯します。

### チャンネル設定スイッチ

器具のチャンネルを設定する場合に使用します。  
☞「器具のチャンネルを設定する」参照

### リモコン受信部

リモコンからの信号を受けます。  
(傷つけたり、汚したりしないでください)



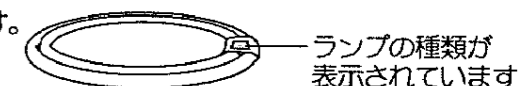
### リセットスイッチ

動作が異常の場合に押します。(注)  
☞6ページ「故障かな?と思ったら」参照  
(注) リセットスイッチを押した場合、チャンネル2(又は1-2)に戻ります。再びチャンネル設定をする場合は、☞「器具のチャンネルを設定する」参照

## ランプを交換する

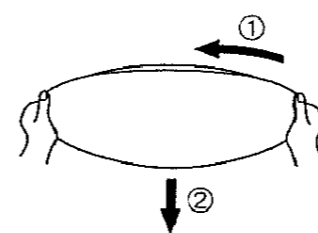
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。  
ナショナルツインバルック蛍光灯をお買い求めください。



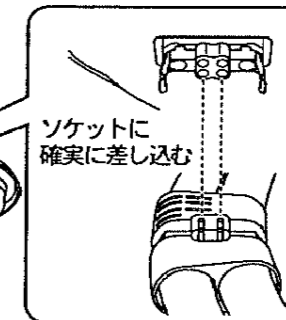
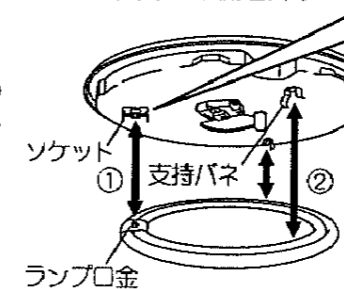
### 1 カバーを外す

- ①止まるまで左に回す
- ②外す



### 2 ランプを交換する

- 取り外す
- ①ランプ口金を外す
- ②支持バネ側を外す



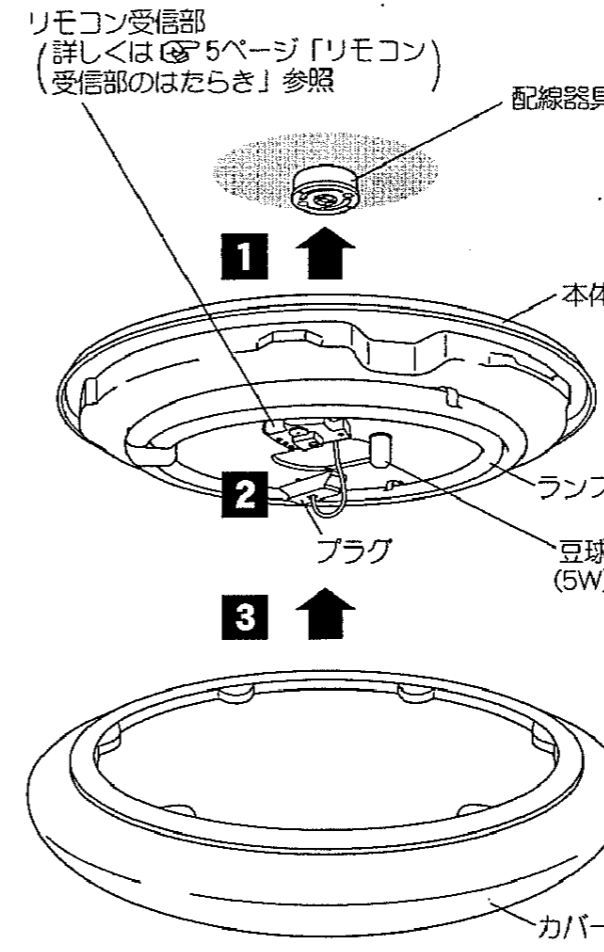
●取り付け  
①ランプ口金をソケットに差し込む  
②支持バネで固定する

### 3 カバーを取り付ける

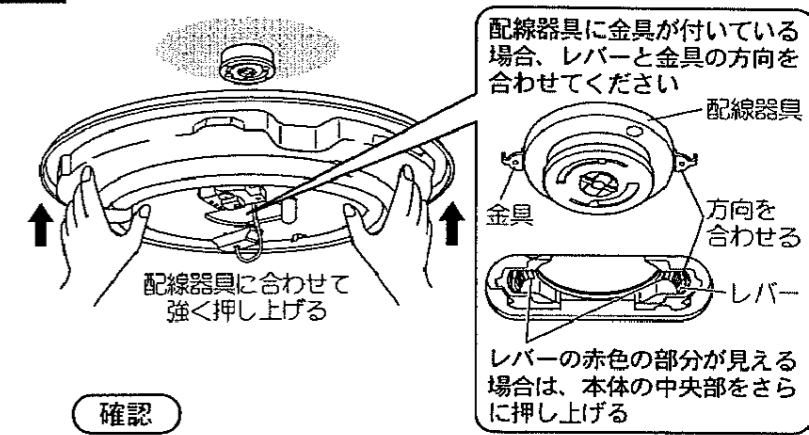
☞3ページ  
「各部のなまえと取り付けかた」  
手順 3 参照

# 各部のなまえと取り付けかた

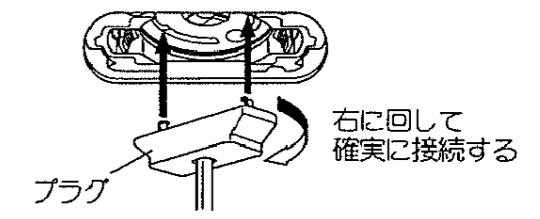
安全のため、電源を切ってから行ってください



## 1 本体を取り付ける

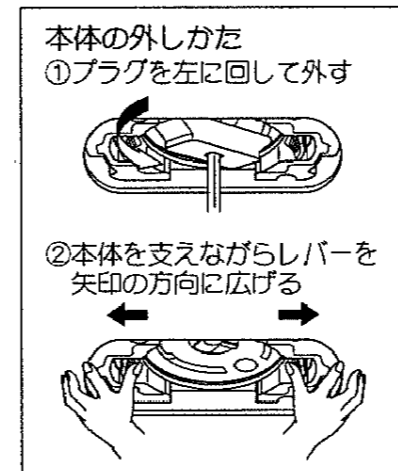
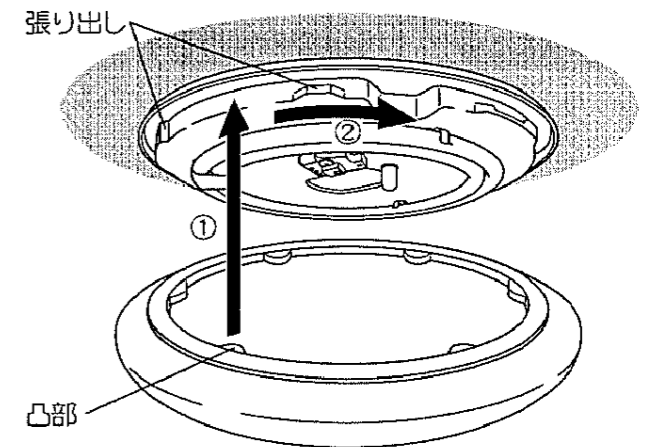


## 2 プラグを接続する



## 3 カバーを取り付ける

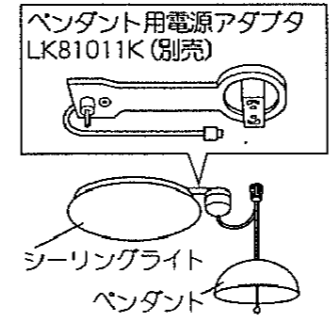
- ①カバーの凸部を本体張り出し部の間に合わせて、持ち上げる
- ②「パチン」と音がするまで、カバーを右に回す



## ペンダント用電源を増設する

ペンダント用電源アダプタ (品番: LK81011K) の説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください

別売のペンダント用電源アダプタを使って、ペンダントを取り付けることができます。



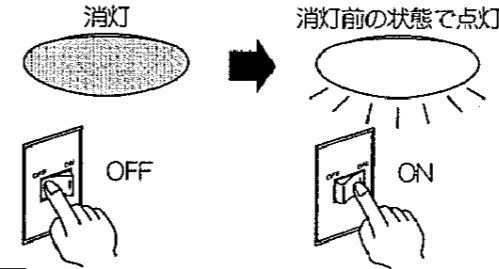
- メモ
- ペンダントをアダプタに直接吊り下げることはできません。
  - 壁スイッチをOFFにすると、シーリング、ペンダントとも消灯します。
  - ペンダントは以下の条件を満たすものをお買い求めください。
    - ・引掛シーリング付 または、丸型フランジ付 (注)
    - ・コードハンガー付 または、電源コード1m付
    - ・スイッチ付
    - ・消費電力 300W (3A) まで
- (注) コード収納型フランジのペンダントは取り付けできません。

## 壁スイッチで操作する

通常の点灯、消灯だけでなく、点灯状態を切り替えることができます。

### 消灯する・点灯する

- 壁スイッチはONすると、消灯前の状態で点灯します。「段調光」でOFFすると、「段調光」で点灯、「豆球」でOFFすると、「豆球」で点灯します。

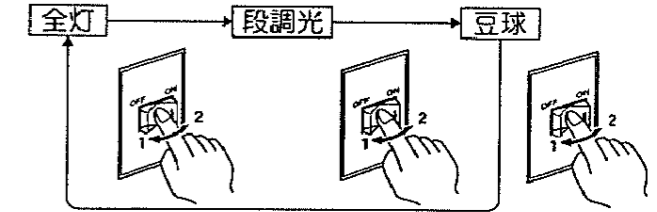


#### メモ

- リモコンで「消灯」した後に壁スイッチをOFFし、再度壁スイッチをONしても「消灯」のままです。壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONするか、リモコンで点灯状態を切り替えてください。

### 点灯状態を切り替える

- 壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると、点灯状態が切り替わります。



#### メモ

- リモコンで消灯しているときにこの操作をすると、全灯に切り替わります。
- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。
- リモコンで消灯した場合、壁スイッチがONのままだと待機電力(1.5W以下)を消費しています。長時間使わないときには節電のため壁スイッチをOFFにしてください。

## リモコンで操作する

壁スイッチを「ON」にして、器具に向けて操作してください

リモコンは別売です。ニーズに合わせてお求めください。

HK9328	●蛍光灯、豆球をダイレクトに切り替えることができます。
HK9339	●蛍光灯、豆球が順番に切り替わります。
HK9323	●タイマー、アラームの機能があります。 ●蛍光灯、豆球をダイレクトに切り替えることができます。
HK9332	●タイマー、アラームの機能があります。 ●蛍光灯、豆球が順番に切り替わります。
HK9320	●テレビやビデオの操作もできます。 ●蛍光灯、豆球が順番に切り替わります。

### リモコンのはたらき (HK9328の使用例)

